

## 【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

2022年7月14日  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

号機	—	件名	保安規定対象記録の未保存について（区分:Ⅲ）	発生日	2022年2月15日
号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日

**不適合情報**

2022年6月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。  
[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)用北側電気チェーンブロックに、吊りフック部の変形を確認した。当該吊りフックを交換。	2022/06/02	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機消音器の修理工事において、非常用ディーゼル発電機(B)(H)の消音器に、腐食および最小肉厚の管理値を逸脱している箇所があることを確認した。当該箇所を修理。	2022/05/31	
3	1号機	原子炉建屋1階(管理区域)北東二重扉の内扉を開操作したところ、異常を示す警報が発生し扉の開操作ができなくなったことを確認した。当該二重扉の使用を禁止。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、二重扉は閉状態であり、原子炉建屋の負圧機能に影響なし。	2022/06/04	
4	1号機	中央制御室において、低起動変圧器(1SB)負荷切替え制御盤に、自動ロックランプの点灯を確認した。調査の結果、制御継電器の不具合と推定。不具合発生している継電器を特定し交換。	2022/06/06	
5	2号機	原子炉建屋地下4階(管理区域)の常用照明分電盤遮断器(CKT-5)が開放状態であること、および原子炉区域地下5階南側の照明が一部消灯していることを確認した。当該照明用回路および遮断器を点検・修理。	2022/06/04	
6	3号機	高電導度廃液系濃縮装置の液位・密度記録計とディスプレイキーボードの接続部が破損していることを確認した。当該ディスプレイキーボードを交換。	2022/06/03	
7	6号機	復水連続洗浄装置系ボール捕集器建屋(非管理区域)の天井から、雨水の浸入および床面に水溜まり(約180cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/06/06	
8	7号機	タービン建屋1階(管理区域)復水ろ過装置メンテナンスハッチ室で溶接作業に従事していた協力企業作業員のγβ線用警報付きポケット線量計が鳴動したことを確認した。直ちに作業を中止し退域処理を行ったところ、γ線0.84mSv、β線1.3mSvが記録されていたことを確認した。同一作業をしていた作業員の線量計には記録はなく、作業場所の線量当量率はいずれも0.001mSv/h未満であったことから、線量計の誤計測と判断。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/06/06	
9	その他	2022年6月7日に不適合公表した海水放射能モニタ指示値上昇の原因調査を行っていたところ、海水放射能モニタ検出器保護管および海水放射能モニタ測定部筐体の接地線が未接続であることを確認した。2019年の放射能モニタ取替時に接地線を接続していなかったものと推定。当該接地線を機器に接続済み。	2022/06/03	

## 不適合情報

2022年6月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	廃棄物処理建屋地下1階の6/7号機非管理区域連絡通路水密扉に、下側締付機構の破損を確認した。当該締め付け機構を交換。なお、当該扉は防火戸・避難経路上の扉であるが、応急処置として破損部品を取り外し、開閉可能および上側締付機構により閉状態を維持可能なため、機能に問題なし。	2022/06/04	

## 不適合情報

2022年6月13日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、154kV変電所に異常を示す警報が発生し確認したところ、154kV変電所操作盤に津波電源／構内配電線地絡の警報が継続し、遮断器が開放していることを確認した。原因調査のため構内配電線の負荷設備を点検したところ、No. 5ヤード電源分岐盤下部に腐食による穴が発生しており、分岐盤内部にへビが侵入していたことを確認した。へビの侵入が地絡発生の原因と推定。当該へビを除去し絶縁抵抗測定後に電源を復旧。分岐盤の腐食部分を仮補修済み。他の分岐盤についても腐食状況の確認を実施。	2022/06/07	
2	1号機	放射性廃棄物処理設備の点検において、純水補給水系消費量用容量式流量計に動作不良を確認した。当該流量計を隔離しバイパス運転を実施。当該流量計を点検・修理。	2022/06/07	
3	6号機	廃棄物処理建屋(非管理区域)の南階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/06/08	
4	その他	荒浜側焼却設備運転停止後の焼却炉灰取出作業において、焼却炉灰取出ボックス下部に焼却灰の閉塞を確認した。当該灰取出ボックスを清掃。	2022/06/07	

## 不適合情報

2022年6月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	タービン建屋換気空調系送風機の給気エアフィルタ(A)(B)(C)に、破損(120枚のうち14枚)を確認した。当該フィルタを交換。	2022/06/07	
2	7号機	6号機工事計画認可申請書添付資料の作成において、7号機の資料を参照し作成を行っていたところ、溢水影響評価対象設備リストに齟齬があることを確認した。資料作成部署に確認したところ、溢水影響評価は適切に実施されていたものの、7号機工事計画認可申請説明書に記載すべき溢水影響評価対象設備が記載されておらず、使用前事業者検査が行われていなかったことが判明。当該溢水影響評価対象設備の使用前事業者検査を実施。	2022/03/31	

## 不適合情報

2022年6月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	2号機	中央制御室送排風機の運転切替え(A→B)を行ったところ、換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(B)が潤滑油差圧低の警報を発生して自動停止した。潤滑油と冷媒を分離するため潤滑油ポンプを単体で起動したところ、油分離器の油面レベルが下限管理値を逸脱したことから潤滑油ポンプを停止し、冷凍機(B)および関連機器の安全処置を実施。当該冷凍機からの油漏れがないことを確認済み。当該事象の原因を調査。なお、冷凍機(D)に異常はなく、系統の冷却機能に影響なし。	2022/06/08	G II

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南西通路の非放射性ドレン移送系配管溶接部にごく小さな孔が発生し、床面に水溜まり(約20cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を修理。	2022/06/09	
2	3号機	取水電源トレンチ排水電源盤に警報ランプが点灯し、東側排水ポンプが自動停止していることを確認した。調査のため排水ポンプを手動で起動・停止させたところ、排水は良好なものの停止後に排水槽の水位が急上昇していることから、吐出逆止弁の動作不良および排水ポンプのごみの噛み込みと推定。当該逆止弁および排水ポンプを点検・修理、および排水槽を清掃。	2022/06/11	
3	4号機	タービン建屋地下3階(管理区域)西側通路上部の非放射性ドレン移送系配管溶接部にごく小さな孔が発生し、水(汚染なし)が滴下していることを確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。当該配管を修理。	2022/06/11	
4	その他	水処理設備の脱水運転中、脱水助剤供給機に異常を示す警報の発生を確認した。脱水助剤供給機粉体センサーおよびエゼクターの動作不良と推定。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/06/09	

## 不適合情報

2022年6月16日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点 で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	2号機	原子炉補機冷却系(B)熱交換器の定例通水切替(3基→2基)において、停止した熱交換器(F)入口弁の閉状態を示すランプが点灯しないことを確認した。調査の結果、当該弁の位置検出スイッチの不具合と推定。位置検出スイッチの接点清掃および動作確認を行い復旧済み。	2022/06/10	
2	2号機	中央制御室において、プラント表示装置(所内電源制御盤)の液晶モニターが消失したことを確認した。計算機周辺機器の故障を示す警報は発生していないため、モニター単体の故障と推定。予備のモニターと交換し復旧済み。当該モニターを交換。	2022/06/10	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)点検において、補機制御盤内の取り外していたケーブルを復旧したところ、端子台(1箇所)のネジが空回りし、締付けできないことを確認した。空き端子台に接続替えを行い復旧。次回点検時に端子台を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の運転に影響なし。	2022/06/08	

## 不適合情報

2022年6月17日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備の中央制御室において、電子計算機(2系)に故障を示す警報の発生を確認した。原因調査を行っていたところ、1時間25分後に自動復帰したことを確認した。復帰後の計算機状態監視を継続し、原因を調査。なお、1系計算機に異常はなく、設備の機能に影響なし。	2022/06/14	



## 不適合情報

2022年6月20日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	中央制御室において、変圧器監視用テレビモニター装置の映像が表示されないことを確認した。調査の結果、当該モニターへの映像出力を他のモニターに接続したところ映像が表示されたことから、モニター単体の故障と推定。当該モニターを交換。なお、映像は他の号機でも表示可能なため、監視機能に問題なし。	2022/06/13	
2	6号機	取水口除塵設備用門型クレーン年次点検の走行レール隙間測定において、山側レールで管理値の逸脱(2箇所)を確認した。当該走行レールの隙間を調整。	2022/06/09	
3	7号機	5~7号機建屋内排水管調査において、タービン建屋屋上(非管理区域)原子炉区域・タービン区域給気フィルタ室内の排水口(3箇所)に、詰まりによる溜水を確認した。また、タービン建屋1階(非管理区域)熱交換器エリア給気処理装置内の排水口(1箇所)に、詰まりにより水が溜まっていたと思われる形跡を確認した。当該排水口および配管を清掃。	2022/06/08	
4	7号機	中央制御室において、計算機システム機器に異常を示す警報が発生したことを確認した。調査の結果、炉心性能計算機(クライアント2)が停止・再起動が自動的に行われたものと推定。炉心性能計算機(クライアント2)のログを確認し、問題のないことを確認済み。なお、クライアント2は計算機の主機能に関係していないため、機能に問題なし。	2022/06/12	
5	その他	大湊側補助ボイラー(4B)起動準備のためサンプリングラック缶体側洗浄操作を行ったところ、缶水サンプリングラック入口配管部に微量な水の漏えいを確認した。調査の結果、配管接続部のガスケットに割れを確認した。当該ガスケットを交換し、漏えいが停止したことを確認済み。	2022/06/14	

## 不適合情報

2022年6月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	3DCADを用いた火災防護バウンダリの総点検を行っていたところ、火災区域図と3DCADデータで扱いが異なるエリアを確認した。火災区域図の要求仕様を確認し、問題がないことを確認済み。現場実態にあわせ火災区域図に火災区画番号の附番を追加。なお、検査範囲が増加するため、実施済の検査について追加検査を実施。	2021/11/26	

**不適合情報**

2022年6月22日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内蒸気系凝縮水排水装置に、流体が流れる音が継続していることを確認した。調査の結果、凝縮水排水装置入口弁の開固着と推定。排水装置を点検・修理。	2022/06/16	
2	1号機	非常用ディーゼル発電機(B)機関付清水系統水張り後の漏えい試験において、清水ポンプ出口配管ドレン弁に シートパスを確認した。当該ドレン弁を点検・修理。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態にあるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2022/06/16	
3	2号機	原子炉建屋付属棟高電導度廃液系排水槽(B)に、テープ状(約1cm:2個、約5cm:1個)の異物を確認した。浮遊していた2個を回収済み。排水槽を清掃し、底部の異物を回収。	2022/06/17	
4	2号機	高電導度廃液系中和装置苛性ソーダタンクへの薬液補給において、析出物により補給口が閉塞していることを確認した。当該析出物を除去。	2022/06/17	
5	5号機	中央制御室において、警報データ収集装置ディスプレイの画面が表示されないことを確認した。未使用のディスプレイを接続し仮復旧済み。当該ディスプレイを交換。	2022/06/16	
6	5号機	大湊側洗濯設備の所内蒸気入口減圧弁に動作不良を確認した。当該減圧弁を点検・修理。	2022/06/16	
7	5号機	原子炉建屋付属棟3階(非管理区域)中央制御室給気処理装置室西側扉のレバーハンドルが操作できず、閉ロックできないことを確認した。応急処置にて閉操作可能な状態に仮復旧済み。当該事象の原因を調査し修理。	2022/06/17	
8	その他	大湊側補助ボイラー脱酸剤ポンプの動作不良により溶存酸素指示値が変動し、ボイラー缶水溶存酸素高の警報が発生・停止を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/06/16	

## 不適合情報

2022年6月23日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機点検終了後の確認運転において、中央制御室の防災監視盤に感知器(光電アナログ)注意警報が発生・停止を繰り返すことを確認した。非常用ディーゼル発電機の運転を停止。現場を確認したところ、炎や煙は発生しておらず、排気熱により今回実施した配管塗装箇所および新規交換した保温材から異臭・モヤが発生し、警報が発生したものと推定。排風機による換気を行いながら確認運転を実施する。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機状態にあるため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2022/06/17	
2	6号機	廃棄物処理建屋3階非管理区域の南階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/06/03	
3	7号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉建屋1階(管理区域)南側通路の感知器(光電アナログ)無応答の警報が発生し継続していることを確認した。現場を確認し、炎や煙が発生していないことを確認済み。当該感知器を交換。なお、警報継続中は付近の感知器により火災の検知は可能なため、監視に問題なし。	2022/06/20	

## 不適合情報

2022年6月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	循環水管放出側サイホンブレイク(空気抜き弁)テスト弁(B1)の端子箱内の端子台点検のため蓋を開放したところ、蓋の外周の一部に破損を確認した。コーキングにより仮復旧済み。当該端子箱の蓋を交換。	2022/06/21	
2	1号機	モニター建屋換気空調系送風機タイマーに、動作不良を確認した。当該タイマーを交換。	2022/06/20	
3	1号機	スチームドレン処理系収集タンク(B)の液位計に異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、液位計の動作不良による指示不良と推定。当該液位計を点検・修理。	2022/06/21	
4	1号機	500kV5号母線保護(2系)の点検時、異常検出・保護装置に異常の発生を確認した。調査の結果、異常検出・保護装置の基板の不具合と判明。当該基板を交換。なお、1系の保護機能に異常はなく監視可能なため、母線保護に影響なし。	2022/06/21	
5	3号機	高電導度廃液系中和装置苛性ソーダタンク薬液補給口が、析出物により閉塞していることを確認した。当該析出物を除去。	2022/06/18	
6	4号機	高電導度廃液系中和装置苛性ソーダタンク薬液補給口が、析出物により閉塞していることを確認した。当該析出物を除去。	2022/06/18	
7	5号機	高電導度廃液系中和装置苛性ソーダタンク薬液補給口が、析出物により閉塞していることを確認した。当該析出物を除去。	2022/06/20	
8	5号機	タービン建屋地下2階(管理区域)電気油圧式制御装置制御油圧ユニット室の、排気側二酸化炭素ダンパーがヒューズ切れにより閉していることを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該ダンパーを交換。	2022/06/17	

## 不適合情報

2022年6月27日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電機(A)の清水加熱器ポンプに、メカニカルシール部から管理値を超える水の滴下を確認した。当該ポンプを点検・修理。なお、滴下量は管理値を超えているものの、冷却水温度は維持できているため、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/06/21	
2	6号機	高電導度廃液系収集タンク(A)に液位高の警報が発生・停止したことを確認した。調査の結果、タンクへの流入量に変動がないにもかかわらず、液位指示値が変動した動作不良と推定。収集タンク(A)の使用を停止。当該液位計を点検・修理。	2022/06/22	
3	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)低圧ドレンポンプ室南西壁面および高電導度廃液系/低電導度廃液系排水槽(B)室床面に、地下水(汚染なし)の染み出しを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/06/22	

## 不適合情報

2022年6月28日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)凝縮器冷却水出入口差圧計隔離時、指示値が変動を繰り返すことを確認した。調査として計器元弁・均圧弁の全開・全閉操作を行ったところ、0点がマイナスにずれる指示不良を確認した。当該指示計を点検・修理。	2022/06/23	
2	7号機	監視用テレビモニタ装置の動作確認時、取水口除塵装置海側2カメラの映像消失および海側1カメラのレンズワイパー固着を確認した。当該モニタ装置を点検・修理。	2022/06/15	
3	7号機	屋外照明回路用埋設電線管の貫通部耐火処理後の現場確認において、ケーブル端子箱内のケーブル被覆に変色を確認した。当該電源回路を停止し、テーピングにて応急処置済み。なお、ケーブルの変色は火災によるものでないことを確認済み。	2022/06/17	

**不適合情報**

2022年6月29日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。  
[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	コールドランドリー乾燥機(A)の点検において、点検口扉固定ボルトのねじ山につぶれが生じ、点検口扉を固定できないことを確認した。乾燥機(A)の使用を禁止し、閉止板で点検口を閉塞。当該点検口扉を修理。	2022/06/23	
2	3号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)北東側床面に水溜まり(約90cc)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、非放射性ドレン移送系配管の保温材から滴下していることを確認した。漏えい箇所を特定し当該配管を補修。	2022/06/26	
3	4号機	原子炉建屋付属棟の信号計算機室において、プラント監視サーバ(B)に異常を示す警報が発生したことを確認した。調査の結果、ネットワーク機器の不具合と判断。当該機器を交換し復旧済み。なお、警報発生時はA系を使用しており、緊急時対策支援システムおよび安全関連パラメータ表示システムへのデータ伝送に異常がなかったことを確認済み。	2022/06/24	
4	4号機	原子炉建屋付属棟1階(非管理区域)北側エリア照明灯の一部に不点灯を確認した。当該照明灯の電源を停止。調査の結果、漏電遮断器は動作しておらず、電源回路の電圧にも異常は確認されなかった。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2022/06/27	
5	7号機	待機中のタービン補機冷却海水系ポンプ(B)反カップリング側潤滑油レベルが、下限値を逸脱していることを確認した。潤滑油を補充。調査の結果、軸受排油口ににじみが確認されたことから、排油口の不具合と推定。当該排油口を点検・修理。	2022/06/24	
6	その他	大湊側焼却設備に異常を示す警報が発生し、焼却炉出口排ガス自動分析装置が自動停止していることを確認した。調査の結果、自動分析装置流量計フローセンサー配管の詰まりと推定。当該分析装置の使用を停止。当該フローセンサー配管を点検・清掃。	2022/06/23	



## 不適合情報

2022年6月30日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	IAEA査察にともなう使用済み燃料検認作業終了後、燃料取替機を所定の待機場所まで移動していたところ、主ホイスト巻き上げ動作が通常より遅いことを確認した。調査のため主ホイストの動作確認を行っていたところ、異常を示す警報が発生し、操作できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、燃料取替機の走行機能に問題はなく、安全上・監視上問題ない位置まで移動済み。	2022/06/23	
2	2号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機起動試験の無負荷運転において、機関回転速度計に指示不良を確認した。ポータブル回転計で調査したところ、回転速度計単体の不良と推定。当該回転速度計を修理。なお、回転数の実測により異常回転でないことを確認済みのため、ディーゼル発電機の機能に問題なし。	2022/06/24	
3	5号機	セルフエアセット(携行式呼吸保護具)の年次点検において、送気ホースを装着しようとしたところ、排気弁取付部ケースを破損させたことを確認した。当該セルフエアセットの使用を禁止。補修方法について検討。	2022/06/15	

**不適合情報**

2022年7月4日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋ストームドレン処理系排水槽(B)ピット外周北側壁面の塗装にはがれが発生し、湧水(汚染なし)がピット内に流入していることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/06/27	
2	1号機	$\beta$ ・ $\gamma$ 線用警報付きポケット線量計の年次点検・校正において、 $\gamma$ 線照射時の指示値が判定基準を逸脱(2台)していることを確認した。当該線量計の使用を禁止。前回校正時以降に使用実績のあった線量計(1台)について、影響評価を実施。	2022/06/28	
3	2号機	コントロール建屋南東エレベータ内のプラント内放送設備(拡声装置)に、発話時に異音が発生し、聞き取れないことを確認した。放送設備機器の基板の不良と推定されたため、使用停止中のエレベータ内の放送設備の基板を流用して仮復旧し、当該放送設備を交換。	2022/06/28	
4	3号機	非常用ディーゼル発電機(A)の自動空気だめ圧力が低下していることを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/06/27	
5	4号機	中央制御室の防災盤に、原子炉建屋付属棟地下4階(管理区域)南西側通路の感知器断線警報が発生したことを確認した。現場を確認し、炎・煙のないことを確認。結露による感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2022/06/24	
6	4号機	中央制御室の防災盤に、原子炉建屋2階(管理区域)所内温水系熱交換器エリアの感知器断線警報が発生したことを確認した。現場を確認し、炎・煙のないことを確認。結露による感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2022/06/28	
7	4号機	防護扉の点検において、原子炉建屋1階北西側防護扉(両開扉)の片側扉が、扉枠と接触して開できないことを確認した。扉開閉の規制を実施。当該扉を点検・修理。	2022/06/30	
8	5号機	入退域管理所において、固体廃棄物貯蔵庫の入退域監視モニタ画面・音声が消失していることを確認した。当該モニタ監視対象の境界扉による固体廃棄物貯蔵庫への入域を禁止。当該監視設備を点検・修理。	2022/06/29	
9	6号機	中央制御室の防災盤に、タービン建屋地下2階(管理区域)北側連絡通路の感知器断線警報が発生したことを確認した。現場を確認し、炎・煙のないことを確認。結露による感知器の不具合と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2022/06/28	
10	7号機	主発電機点検における励磁装置点検完了後の制御電源復旧時、操作パネルに異常を示す警報の表示を確認した。調査の結果、当該装置盤内配線コネクタの接触不良と推定。当該配線を交換。	2022/06/29	

## 不適合情報

2022年7月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	電解鉄イオン注入系ポンプの運転切り替え(A→B)において、ポンプ(A)を停止したところポンプが逆転したことを確認した。調査の結果、吐出逆止弁の開固着と推定。当該弁を点検・修理。	2022/06/30	
2	4号機	中央制御室において、電動駆動原子炉給水ポンプ(B)ミニマムフロー弁の開度指示が変動を繰り返し、異常を示す警報が発生・停止を繰り返していることを確認した。調査の結果、現場での弁開度は100%であり、監視画面においても100%を表示していることから、計算機入力情報の異常と推定。当該計算機への入力情報を停止し原因を調査。	2022/07/01	
3	5号機	パトロールにおいて、放射線管理区域内集積線量計の集積線量値が、通常より高い値を指示していることを確認した。調査の結果、線量計近傍での高線量物品の移動実績がないことや、発生時刻もまちまちであることから、線量計の不具合と推定。当該線量計を交換し復旧済み。計測期間の測定値について評価を実施。	2022/07/01	
4	6号機	非放射性スチームドレン移送系収集タンクの液位記録計に、指示不良を確認した。当該記録計を交換。なお、交換までの間は仮設記録計にてデータ確認を実施。	2022/06/30	

## 不適合情報

2022年7月6日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	小容量電源盤(1D-1-8(1F))母線接地装置の表示灯交換において、表示灯取り外し時にソケットが破損したことを確認した。表示灯の電源を停止および母線設置装置の運用を停止。当該ソケットを修理。	2022/06/30	
2	4号機	中央制御室の防災監視盤に、原子炉冷却材浄化系ポンプ室での火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し、炎や煙がなかったことから誤報と判断。感知器の不具合と推定されたため、感知器を交換済み。	2022/07/02	
3	5号機	250V蓄電池の定例点検において、No. 65セルの比重が管理下限値を逸脱していることを確認した。単電池電圧は管理値内であり、容量試験結果にも問題はないため、継続使用に問題なし。	2022/06/30	

**不適合情報**

2022年7月7日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。  
[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考	不適合番号
1	2号機	中央制御室において、プラント表示装置#9(原子炉蒸気発生系統)液晶モニターが消失していることを確認した。調査の結果、警報の発生がないことから液晶モニター単体の不具合と推定。当該液晶モニターを交換。	2022/07/02		CR10068064
2	4号機	タービン建屋地下3階(管理区域)復水脱塩装置再循環ポンプ室床面に、地下水のしみ出し(約45cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/07/02		CR10068060
3	4号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(A)点検において、冷却水出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2022/07/04		CR10068128
4	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)排気管伸縮継手サポートの点検において、伸縮継手サポート(2箇所)に位置ずれを確認した。当該サポートの位置を修正。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2022/07/04		CR10068148
5	5号機	原子炉再循環系電動機発電機セット区域給気処理装置付近に結露水の水滴を確認した。給気処理装置の温度調節弁を全閉とし、結露水の発生を抑制。調査の結果、非放射性スチームドレン系排水配管の詰まりと確認。当該配管を清掃。	2022/07/03		CR10068079
6	5号機	大湊側補助ボイラー建屋非放射性スチームドレン排水槽ポンプ吐出配管に、ごく小さな孔の発生を確認した。配管カップリングを取り付け、仮補修済み。当該配管を交換。	2022/07/04		CR10068091
7	5号機	非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ(B)軸受け部の漏水防止のため、ボルトの増し締めを行ったところ、ボルトに増し締め代がないことを確認した。当該ポンプを点検・修理。	2022/07/04		CR10068141
8	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)の自動起動試験において、No. 12シリンダー排気ガス温度の指示値が前回測定値より低いことを確認した。調査の結果、温度計の指示不良と推定。当該温度計を点検・修理。	2022/07/01		CR10068035
9	その他	1号機海水モニタおよび1~4号機海水モニタ共通部の点検において、2~4号機海水モニタのデータを新潟県に連絡せずに伝送停止していたことを確認した。調査の結果、作業担当者が社内で使用する新潟県への伝送停止連絡記録簿に2~4号機データの伝送が停止となることを記載していなかったこと、および新潟県への連絡担当者が作業担当者に記載内容を確認していなかったことによるものと判明。当該事象を新潟県に連絡するとともに、当該作業連絡簿を訂正。なお、海水モニタの測定に異常はなく、監視に影響なし。	2022/06/30		CR10068056

## 不適合情報

2022年7月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	スクラムパイロット弁(スクラム弁に駆動用空気を供給するための電磁弁)に、空気ヘッダー圧力高の警報の発生を確認した。システムの圧力調整を行い警報を解除したが、警報が再発したため圧力調整弁Bの動作不良と推定。圧力調整弁をBからAに切り替え。当該圧力調整弁Bを点検・修理。なお、圧力調整弁の切り替えにより圧力調整に問題はなく、また、原子炉内に燃料はなく制御棒の緊急挿入操作の必要がないため、機能要求に影響なし。	2022/07/03	
2	7号機	原子炉建屋2階非管理区域の北階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。点検したところ誘導灯の球切れは確認されず、内蔵バッテリーまたは点検スイッチの動作不良によるものと推定。当該誘導灯器具を交換。	2022/07/05	
3	その他	大湊側補助ボイラー4B変圧器の冷却ファン(No. 2)に、異音の発生を確認した。ボイラーの運転を4Bから4Aに切り替え、4Bを停止。当該冷却ファンを点検・修理。	2022/07/05	
4	その他	荒浜側高台ヤードでの緊急時対策車両月例点検において、ホース展張車Aのエンジンを始動したところ車両下部に油漏れ(約200cc)を確認した。拭き取り実施および中和剤による処理済み。吸着マットおよび受けパン設置済み。当該車両を修理工場に搬出し修理済み。なお、漏れた油の構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2022/07/05	

## 不適合情報

2022年7月11日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	海水熱交換器建屋地下2階(非管理区域)B系トレンチの漏水補修工事において、止水材を注入したところ補修箇所隣接する北側トレンチのコンクリート打継目部からの漏水と推定される水溜まり(約30cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/07/04	
2	3号機	排気筒放射線モニタフランジ部外観点検において、排気筒フランジ部およびボックスサポートに腐食・塗装のはく離を確認した。当該箇所を修理。	2022/06/22	
3	5号機	中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋3階(非管理区域)宿直室の火災感知器断線警報の発生・停止が断続していることを確認した。現場を確認し、炎・煙のないことを確認。調査の結果、感知器の結露と思われる水滴を確認した。当該感知器を交換し復旧済み。なお、当該警報は火災感知設備の健全性を監視し、機器の不具合発生時に発報するもので、公設消防への通報連絡対象外。	2022/07/07	
4	その他	大湊側焼却建屋(屋外)東側壁面の雨水配管に、破損および微量な漏水を確認した。破損箇所を養生テープで仮補修済み。当該雨水配管を交換。	2022/07/05	

## 不適合情報

2022年7月12日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	非放射性スチームドレン移送系排水槽に液位高の警報が発生したことを確認した。調査の結果、非放射性スチームドレン移送系排水槽ポンプ(B)吐出逆止弁の開固着と推定。当該弁を点検・修理。	2022/07/06	
2	その他	水処理設備の汚泥処理装置を起動したところ、排水処理装置小容量電源盤異常の警報が発生し、装置が停止したことを確認した。調査の結果、脱水機差動機の不具合と推定。当該事象の原因を調査し、脱水機差動機を点検・修理。	2022/07/07	



**核物質防護に関する不適合情報**

2022年6月15日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の予備電源設備への切り替え試験において、一時的に異常警報が発生し、その後正常な状態に復帰することを確認した。 調査の結果、本来動作すべき設備(予備電源設備とは別)の接続に問題があったことから、当該箇所を修正し、正常な状態に復旧した。 その他同様の設備を確認し、問題のないことを確認済み。	2021/11/18	

4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視用の照明が、一部点灯しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視に必要な明るさは、代替措置にて維持した。	2021/11/2	
2	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/4/11	
3	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/5/7	
4	核物質防護上の門扉が、電動では正常に動作しないことを確認した。手動での開閉は可能。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/5/27	

## 核物質防護に関する不適合情報

2022年6月21日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/11/10	

## 核物質防護に関する不適合情報

2022年7月5日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/data/pp/pdf/policy.pdf](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf)

1. 公表区分Ⅰ 0件  
 2. 公表区分Ⅱ 0件  
 3. 公表区分Ⅲ 0件  
 4. 公表区分その他 14件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。他のモニターにて監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2021/10/5	
2	監視モニターの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該モニターを交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2021/12/27	
3	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/6/24	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/6/18	
5		2022/6/19	
6	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/3/12	
7		2022/6/20	
8	侵入検知器の機器異常検出機能が、正常に動作しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/4/14	
9	侵入検知器が、一部正常に動作しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/5/30	
10	協力企業より、車両通行証を紛失したとの連絡があったことから、当該通行証の無効化措置をした。 また、当該通行証を申請した企業に指導を行うとともに、所内に保管管理徹底の注意喚起を行った。 なお、当該通行証の不正使用は確認されていない。	2022/6/7	
11	核物質防護上の扉が、正常に開錠できないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/5/31	
12	核物質防護上の扉における認証装置が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉の通行を制限した。	2022/6/15	
13	扉制御器の機器異常検出機能が、正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。	2022/5/16	
14	核物質防護上の障壁に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2022/6/12	

# 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2022年7月)

2022年7月14日

## ① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況							補足説明	
			8	9	10	11	12	1	2		3
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定期検査による停止							<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。	
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定期検査による停止								
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定期検査による停止								
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定期検査による停止								
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定期検査による停止								
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定期検査による停止								
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定期検査による停止								

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

## ② 発電所設備利用率(%) (6月末現在)

6月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	41.2%

## ③ 発電所発電電力量(万kWh) (6月末現在)

6月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

## ④ ドラム缶発生量(本) (6月末現在)

当月発生本数	99
貯蔵庫累積貯蔵本数	30,073
貯蔵庫保管容量	45,000

## ⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2021年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

## ⑥ 従業員登録データ(人) (7月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	809	2,187	57%
	刈羽村	69	213	5%
	その他	141	901	20%
	小計	1,019	3,301	82%
県外		131	826	18%
合計		1,150	4,127※2	-
		5,277		100%
協力企業社数(社)		642		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。  
 ※2 参考：7月1日の協力企業構内入構者数3,388人

## ⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
7月28日	定例所長会見(予定)
7月30日	きなせ農涼まつり(TEPCO刈羽ふれあいサロンきなせ)
7月30日、31日	サービスホールイベント
8月10日	定例記者説明会(予定)
8月19日、20日	映画観賞会(柏崎市産業文化会館)
9月10日、11日	映画観賞会(柏崎市文化会館アルフォーレ大ホール)

## ⑦ 来客情報(人) (6月末現在)

	6月	年度累計
地元	446	2,521
県内	460	1,608
県外	277	1,009
国外	6	7
合計	1,189	5,145

インターネットホームページアドレス

[https://www.tepco.co.jp/niiigata\\_hq/kk-np/index-j.html](https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html)

東京電力ホールディングス株式会社  
 柏崎刈羽原子力発電所  
 広報部  
 0257-45-3131(代)

# 柏崎刈羽原子力発電所 6号機大物搬入建屋 杭の損傷に関する今後の対応について

2022年7月14日  
東京電力ホールディングス株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

## 1. 推定原因と今後の対応項目（2022年2月24日公表資料より抜粋）

### 6号機大物搬入建屋の杭損傷の推定原因

- 6号機大物搬入建屋No.8、No.6杭の損傷は、建設残置物が杭に干渉しているという状況のもとで、中越沖地震による地震力が作用したことによるものと推定

※ 上物・基礎部に異常がなく、かつ建設残置物の影響を受けていない杭支持構造物においては、6号機大物搬入建屋のように耐震性能に影響のある損傷はないと考える

### 対応1 6号機大物搬入建屋の杭の補修

- 調査結果や復旧技術指針等を参考に補修方法を選定予定

### 対応2 建設残置物の追加調査および管理強化

- 建設残置物の調査の確からしさを一層高めることを目的として、主要な杭支持構造物の周辺を埋設物探査する予定
- 中越沖地震以降に新設した杭支持構造物のうち、6号機フィルタベント基礎について建設残置物との干渉がないことを、安全最優先の観点から掘削の上、確認を実施予定
- なお、建設残置物を確実に管理するため、「埋設物の一元管理」「計画段階で建設残置物を確認するしくみ」「今回の事例の周知・教育」を実施

### 対応3 4号機大物搬入建屋の調査

- 建設残置物が影響していた推定原因をより確かなものにするため、同種構造であり、中越沖地震において地震影響の大きかった荒浜側に立地している4号機大物搬入建屋（上物・基礎部に異常なし、建設残置物の影響なし）を対象に追加調査を実施
- 調査にあたっては、学識者などの第三者のご意見等をいただきながら進めていく予定

## 2. 各対応項目の進捗状況と今後の予定

対応項目		対応状況
対応1	6号機大物搬入建屋の杭の補修	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果や復旧技術指針等を参考に継続検討中</li> </ul>
対応2	主要な杭支持構造物周辺の建設残置物探査 (P.3-P.5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>探査方法選定中</li> <li><u>2022年8月上旬より探査開始予定</u></li> </ul>
	6号機フィルタベント基礎建設残置物調査 (P.6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎の周辺地盤の掘削調査の準備として、掘削用の斜路を整備中</li> <li><u>2022年7月下旬より調査開始予定</u></li> </ul>
	建設残置物管理強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>2022年3月25日、今回の事例の周知・教育の一環として、所員説明会を実施</li> <li>埋設物の一元管理方法や、建設計画段階で残置物を確認するしくみを継続検討中</li> </ul>
対応3	4号機大物搬入建屋の調査 (P.7-P.8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>第三者（一般社団法人 建築研究振興協会内に設置）のご意見を伺いながら調査計画を検討中</li> <li><u>2022年7月下旬より掘削調査開始予定</u></li> </ul>

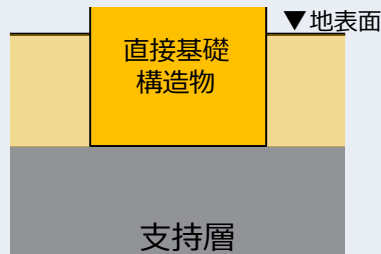
### 3-1. 【対応2】建設残置物探査の対象の選定方法

- 敷地内のすべての杭支持構造物の周辺について建設記録調査（建設仮設計画書、撤去計画書、施工状況写真等）および当時の工事関係者（当社・協力企業）への聞き取り調査を実施し、建設残置物の有無並びに建設残置物の杭への干渉が無いことを確認済み
- これら調査の確からしさを一層高めることを目的として、主要な杭支持構造物のうち、杭に接する地盤改良をしていないものを対象に、周辺の建設残置物探査を実施
- なお、構造物がない敷地内空地の地盤については、将来、建設計画を検討する段階で、地盤調査を実施

#### 探査対象外

##### 直接基礎

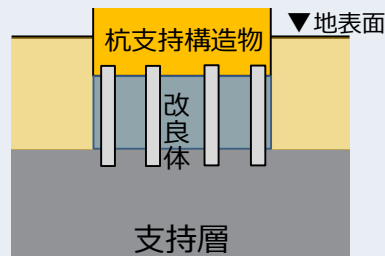
- 構造物が支持層に直接設置されており、建設残置物が直接影響を及ぼす恐れがないもの
- 例：原子炉建屋  
タービン建屋  
コントロール建屋



断面図

##### 杭支持構造物

- 杭に接する地盤改良がされているもの
- 例：主排気筒

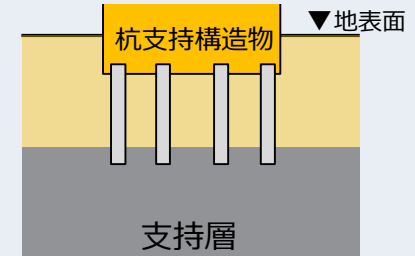


断面図

#### 探査対象

##### 杭支持構造物

- 杭に接する地盤改良がされていないもの
- 例：フィルタベント建屋

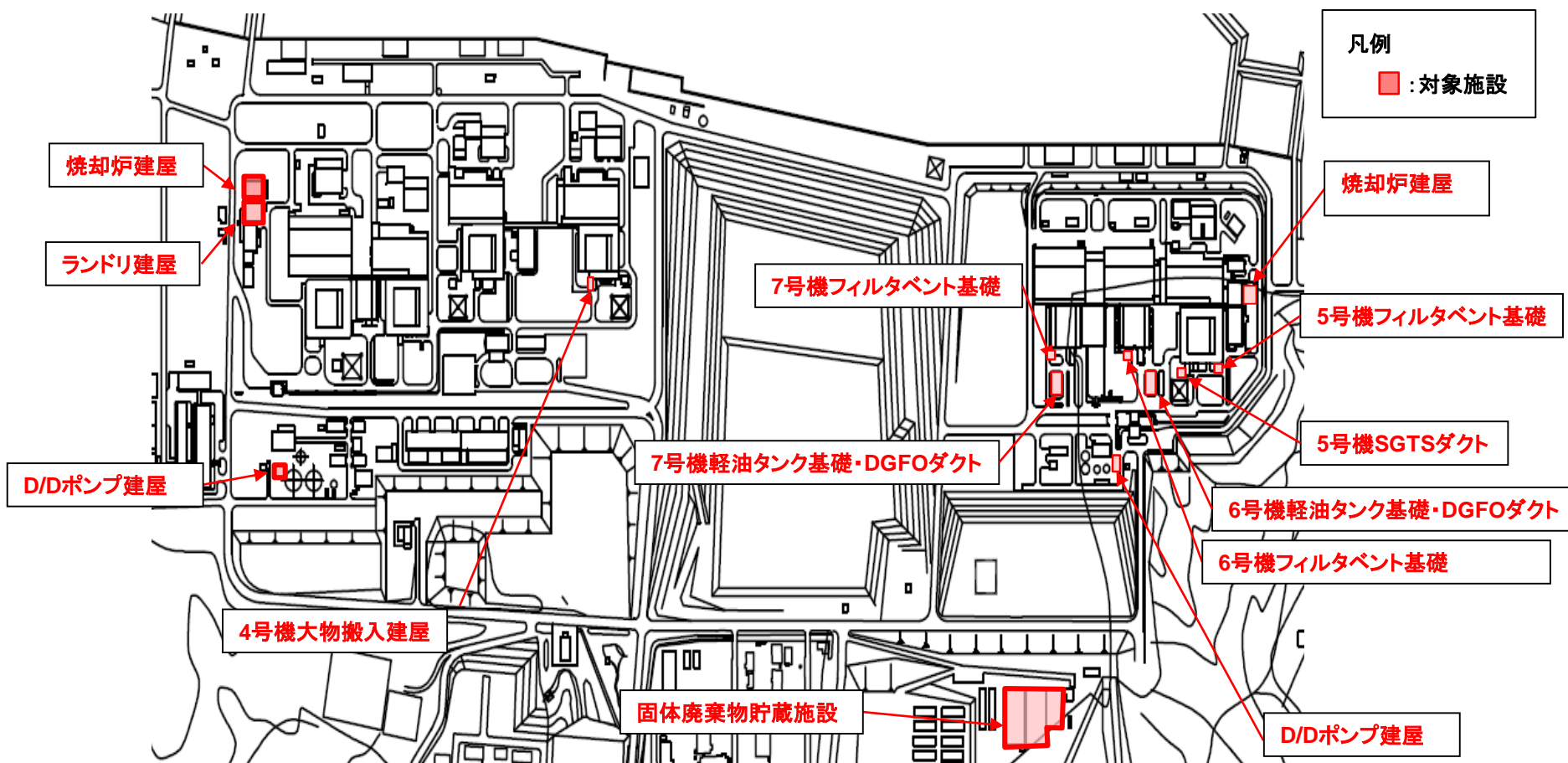


断面図



### 3-1. 【対応2】建設残置物探査対象施設

建設残置物探査対象施設配置図



### 3-1. 【対応2】検討中の探査方法

- 地上からレーダーや弾性波を使った探査により、地中の建設残置物の調査を実施予定 (8月上旬～)
- 現在、支持層までの深度や構造物周辺の状況（探査に必要なスペースの有無・障害物の有無など）を考慮して、適切な探査方法を選定中

#### <検討中の探査方法>

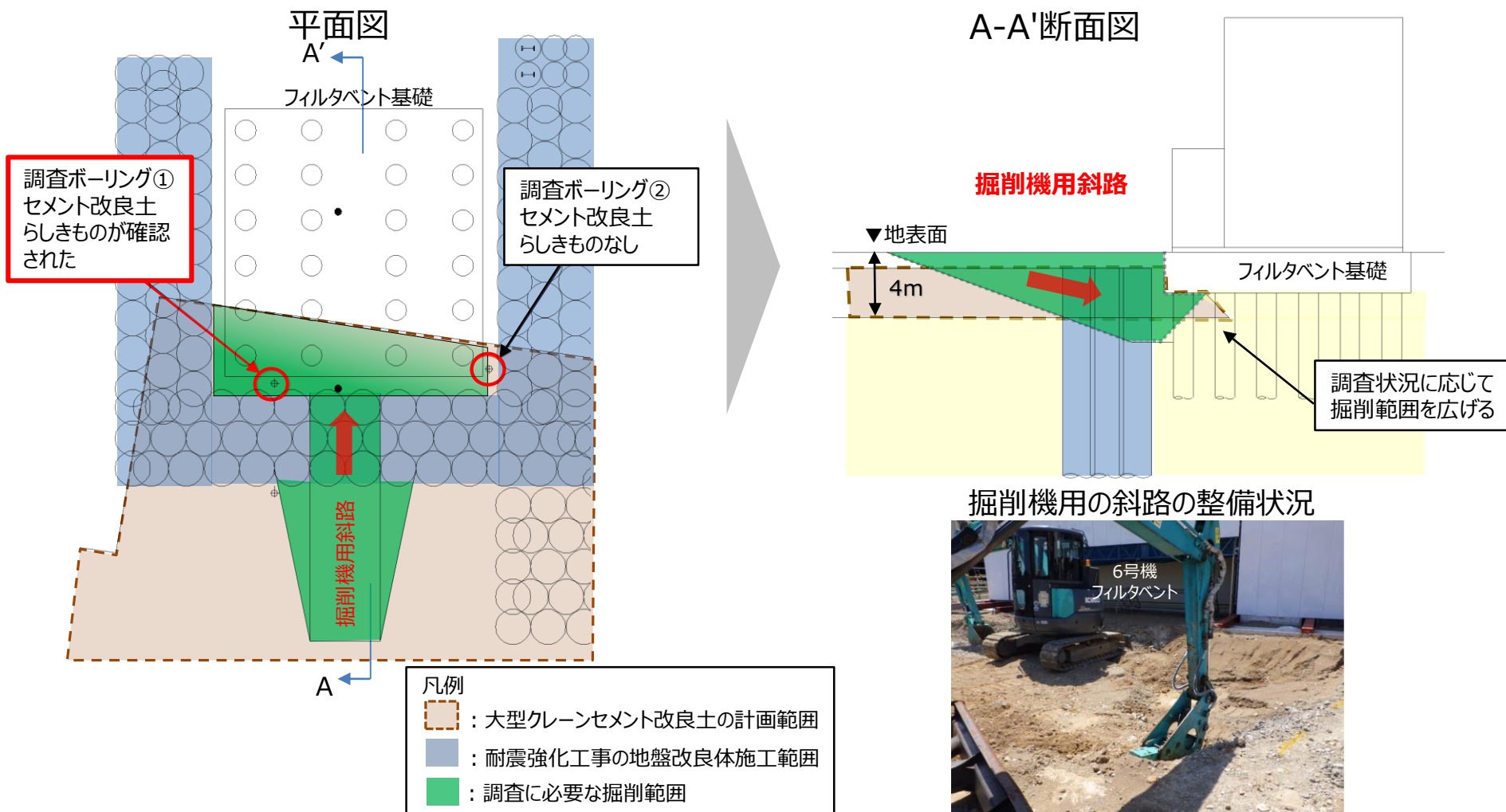
探査方法	地中レーダー探査	高精度表面波探査	弾性波探査浅層反射法
測定原理	地中にむけて電磁波を放射し、地下の空洞や地層境界、埋設管などの地中からの反射波をとらえて、地中の状況を探査。	地表を打撃し表面波を発生させ、地盤の深さ方向の速度構造によって、表面波の周波数と速度が変化する特徴を利用して地中の状況を探査。	地中にむけて弾性波を発生させ、地盤の速度値や密度値の違いに起因する、地層境界からの反射波をとらえて、地中の状況を探査。
測定概念図			
調査深度	浅層部（～2m程度）	中層部（～20m程度）	深層部（～100m程度）

## 3-2. 【対応2】6号機フィルタベント基礎建設残置物調査状況

- 6号機フィルタベント基礎の杭に建設残置物が干渉していないことを確認するため、セメント改良土らしきものが確認された場所※を掘削予定(7月下旬～)

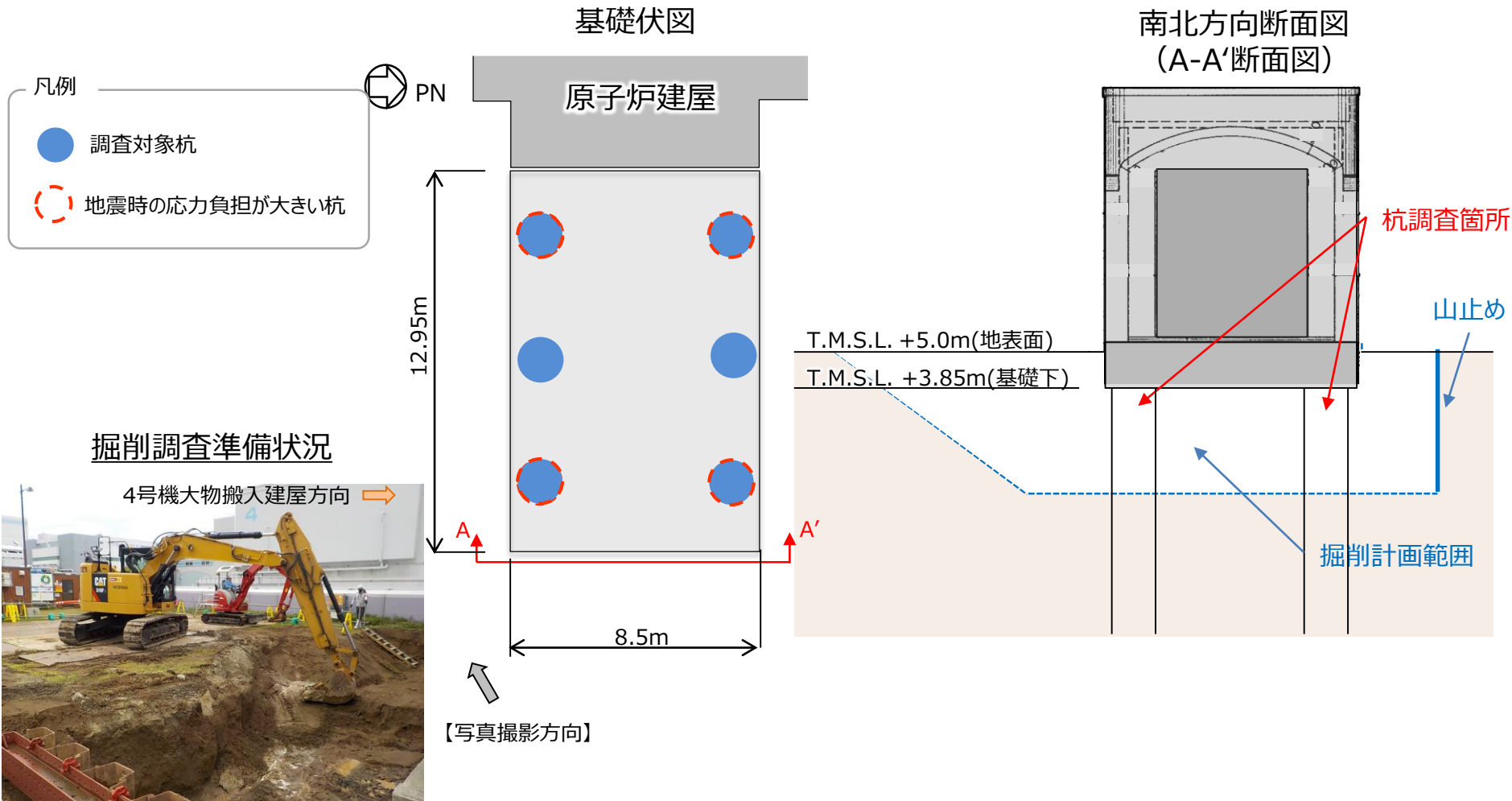
※2022年2月24日公表資料にてお知らせ済み

- 現在、基礎の周辺地盤の掘削調査の準備として掘削機用の斜路を整備中



### 3-3. 【対応3】4号機大物搬入建屋の調査概要

- 建屋下の地盤を掘削し、杭頭部を露出させた上で外観目視調査を実施予定(7月下旬~)
- 地震時の応力負荷が大きい四隅の杭を調査。また、杭間隔が狭いため掘削過程で露出する中間の杭2本についても、同様に調査 (全6本調査)



### 3-3 : 【対応3】4号機大物搬入建屋の調査結果の想定

#### ➤ 6号機大物搬入建屋の杭の損傷状況

- No.1~5・7 : セメント改良土の干渉を受けず軽微なひび割れはあるが耐震性能には影響ない状態
- No.6・8 : セメント改良土が干渉した状態で地震力が作用したため耐震性能に影響が生じた状態

#### ➤ 4号機大物搬入建屋（上物・基礎部に異常なし、建設残置物の影響なし）の調査結果については、同種構造である6号機大物搬入建屋の杭の損傷状況から以下の通り推定

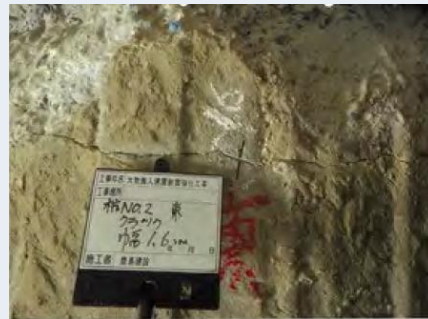
- ✓ 6号機大物搬入建屋のNo.1~5・7杭のような、軽微なひび割れ等は確認される可能性があるものの、耐震性能に影響のない状態
- 追加調査結果に基づく杭の耐震評価については有識者等の第三者のご意見を踏まえ判断

6号機大物搬入建屋の杭の損傷状況※

耐震性能に影響のない状態  
(損傷度:なし~Ⅱ)

No.1~5・7杭

(例) No.2杭



耐震性能に影響のある状態  
(損傷度:Ⅲ、Ⅳ)

No.6・8杭

(例) No.8杭



※コンクリート表面の打音検査で異音が生じた部分をはつり取った後の写真を示す

- 杭の健全性調査の結果から、セメント改良土が中越沖地震時にNo.8杭の動きを拘束したため、杭頭部に地震力が集中し、せん断※により損傷したものと推定  
※物体をはさみ切るような作用のこと
- 推定したメカニズムの妥当性について、解析的検証を実施した結果、セメント改良土の影響で杭頭せん断力がNo.8杭に集中する傾向を確認

